

## 水と緑の森づくり事業による森林整備後 5 年経過の評価について

## ○平成 25 年度里山再生整備事業による森林整備後 5 年経過の評価

## (1) 目指す森林の姿

地域資源としての木材等の利用、森林浴や環境教育の場の提供、生物多様性の保全、野生動物との棲み分けなど、森林の状態、生息・生育する動植物などを考慮し、地域ニーズを反映した多様な里山を目指す。

## (2) 評価対象

平成 25 年度事業実施地区 26 地区・236.8ha（詳細別添一覧のとおり）

## (3) 評価方法

里山管理利用計画で示された「整備の目的」の達成状況や地域住民等の活動状況等について、現地確認や実施地区からの聞き取り、アンケート調査を行い評価。

## (4) 調査結果

いずれの地区においても、地域住民等の主体的な参加のもと、刈払いや再生竹の除去など里山の維持管理活動が行われ、ほとんどの地区で整備後の明るい里山が維持されており、地域住民は当事業に対しおおむね満足している。

また、一部の地域では、伐採竹を活用した資源の有効活用に取り組む他、地域住民の憩いの場として、里山の利活用についても積極的に進められており、活動の活性化が期待される。

## (5) 評価結果（事務局案）

## 平成 25 年度里山再生整備事業による森林整備後 5 年経過の評価

達 成	ほぼ達成	未 達 成
-----	------	-------

別紙の評価判定シートのとおり、各地区について判定基準に従い評価したところ、**「達成」が 23 地区、「ほぼ達成」が 3 地区**であった。

「ほぼ達成」と評価された地区については、森林の一部に手入れ不足が見られるが、地域住民等による里山の維持管理活動が行われており、また、今後も継続的に活動されるよう指導・支援することとしている。

以上のことから、平成 25 年度里山再生整備事業は、「達成」と評価できる。

## (6) 今後の対応

地域住民等による維持管理が行われているが、地区へのアンケート調査では、「地域住民の高齢化が進み、維持管理が困難となってきている」、「住民が少なく、労働力の確保が困難なため、森林組合やボランティアの活用が必要」などの意見があった。このようなことから、平成 29 年度から維持管理が困難で要望がある地区に対し、里山応援隊活動を市町と連携を取りながら実施することとしている。

また、竹資源ネットワークの活動や里山リーダーセミナーの開催など、里山の継続的な維持管理活動や里山資源等の利活用に資する支援を、今後も継続して実施していく必要がある。

里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	評価項目				評価	
					森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
					見通しの確保など、目的とする森林状態が維持されているか	地域住民等の参加により継続的な活動が維持されているか	多様な者の参加により活発に活動されているか	事業に対する地域住民の満足度		
1	黒部市	内生谷	5.0ha	野生動物との棲み分け	○	○	△	○	9	達成
2	黒部市	前沢その2	5.0ha	野生動物との棲み分け	○	○	△	○	9	達成
3	魚津市	稗島	6.5ha	野生動物との棲み分け、景観の保全、環境学習等の場の提供	○	△	△	○	8	達成
4	滑川市	山加積4	5.0ha	野生動物との棲み分け	○	△	△	○	8	達成
5	富山市	宮腰	5.3ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	△	○	9	達成
6	富山市	葎原その2	11.2ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	○	◎	11	達成
7	富山市	吉谷その2	11.3ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	△	○	△	○	7	ほぼ達成
8	富山市	牛滑	11.0ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	△	◎	10	達成
9	上市町	片地	11.5ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	△	◎	10	達成
10	上市町	眼目	15.0ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	△	○	9	達成
11	上市町	開谷	13.1ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	△	○	△	◎	8	達成
12	高岡市	西海老坂	6.6ha	野生動物との棲み分け	○	○	△	○	9	達成
13	氷見市	栗原その2	5.0ha	景観の保全、体験学習及び憩いの場の創出	○	○	○	◎	11	達成
14	氷見市	万尾その2	5.0ha	景観の保全、憩いの場の創出	△	○	△	○	7	ほぼ達成
15	小矢部市	末友	14.2ha	多様な動植物の生息の場及び住民に親しまれる森林の創出	○	○	△	○	9	達成
16	砺波市	湯山	14.5ha	景観の保全	○	○	△	○	9	達成
17	砺波市	隠尾	5.0ha	景観の保全	○	○	△	○	9	達成
18	砺波市	能子	5.0ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	○	○	△	◎	10	達成
19	南砺市	井波外入会	5.0ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	△	○	△	○	7	ほぼ達成
20	南砺市	在房	5.0ha	景観の保全	○	○	△	○	9	達成
21	南砺市	上田打ヶ谷	5.3ha	景観の保全	△	○	○	○	8	達成
22	南砺市	大鋸屋	8.7ha	景観の保全	△	○	△	◎	8	達成
23	南砺市	上田又上	13.1ha	景観の保全	○	○	△	○	9	達成

### 里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	評価項目				評価	
					森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
					見通しの確保など、目的とする森林状態が維持されているか	地域住民等の参加により継続的な活動が維持されているか	多様な者の参加により活発に活動されているか	事業に対する地域住民の満足度		
24	南砺市	安居その3	19.2ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	△	○	○	○	8	達成
25	南砺市	湯谷その2	10.3ha	景観の保全	△	○	△	◎	8	達成
26	南砺市	法林寺	15.0ha	景観の保全、野生動物との棲み分け	△	○	○	○	8	達成

◆判定の基準

判定	判定基準								
	森林の状態	ポイント	活動の状況	ポイント	活動の活力度	ポイント	判定	住民満足度	ポイント
○	・目指すべき森林の状態に維持されている	4	・参加者が増加傾向にある ・参加者がコンスタントに確保されている	2	・地域外からや幅広い世代の参加があり、活動が活発である	2	◎	・大変満足	3
△	・森林の一部に手入れ不足が見られる	2	・参加者数が減少傾向にあり、活動が継続されるよう働きかけが必要	1	・地域内の単一の世代が中心に活動	1	○	・おおむね満足	2
×	・全く維持されていない	0	・参加者を確保できず、維持管理されておらず、今後も活動される見込みがない	0	・一定の参加がない	0	△	・やや不満	1
							×	・不満	0

◆評価の集計

達成度	評価基準	地区数
達成	8ポイント以上	23 地区
ほぼ達成	6～7ポイント	3 地区
未達成	5ポイント以下	0 地区

※ 森林の状態については、整備目的を達成しているかを、センター職員が定点観測地等において確認。  
 地域住民による活動の状況、活力度については、市町職員が各地区から聞き取りを行い確認。  
 住民の満足度については、各地区に対しアンケート調査を行い確認。